

◎ 広 報 ◎

きたしおぼろ



3 月号

2012.03.10

No. 360

あなたの灯りが希望の光へ

～第4回 裏磐梯雪まつり 2012～

※関連記事は P4 に掲載

きたしおばらワイド

村政トピックス

災害時相互援助協定締結 北塩原村と東京都杉並区



▶協力を誓い合い、堅い握手をする小椋村長（左）と田中区长（右）

北塩原村及び東京都杉並区の災害時相互援助に関する協定締結式が、2月25日（土）に、関係者約20人が出席し休暇村裏磐梯において行われました。

協定書には、小椋村長、田中区长の調印及び小椋村議会議員・藤本区議会議員の両立会人の調印をし、災害発生時に避難住民の受け入れや職員の派遣、食料や飲料水、日用品の輸送などの援助を行うこととしました。

なお、杉並区とは、平成16年11月にまるごと保養地協定を締結以来、様々な分野において交流を深めており、さらには両自治体が培ってきた友好関係を土台とし、今回、災害時相互援助体制の確立を図りました。

山形県上市市長と トップセールスを行いました

▼トップセールスを実施する上市市長（左）、小椋敏一村長（右）



山形県上市市と北塩原村松原湖周辺との利点を生かしたスポーツ合宿の相互利用連携を図るため、両首長による大学へのトップセールスが2月13日（月）・14日（火）の両日に行われました。

村長と市長は関東方面の大学の陸上部を訪ね、日頃の活躍を激励しながらお互いの合宿地PRを行いました。

また、当村にセミナーハウスがある明治大学を訪ねた際には、西弘美監督より「秋・冬の駅伝を控えた長距離選手にとって、走りこみのきっかけとなる基礎づくりを行うのにこれほど適した場所はない」とのコメントをいただきました。

同大学は、11年連続で裏磐梯を利用して合宿を行っており、今年の箱根駅伝では49年ぶりに総合3位入賞を果たしています。

第四次総合振興計画について、 計画審議会より答申



▶小椋村長へ答申書を手渡す審議会小椋真会長、吉川一二副会長

計画審議会は、第四次総合振興計画についての答申を2月20日（月）に行い、笑顔と活気にあふれる「美しい北塩原村」となるよう計画を推進することを要望しました。

村では「元気であったか・こそって創るいい村北塩原」を目標に、計画に基づき、村民と行政が一体となって取り組んでまいります。

「ふるさとづくり寄附金」

北塩原村を応援いただき ありがとうございました

平成23年度、これまでに「北塩原村ふるさとづくり寄附金」として3人の方から合計130,000円の寄附をいただきました。

寄附金はむらづくりに有効に活用しています。

2/9

社会を明るくする運動く犯罪や非行を防止し、 立ち直りを支える地域のかく 作文コンテスト 穴戸 洋音くん「福島県推進委員会優秀賞」に輝く

昨年8月に、社会を明るくする運動中央推進委員会主催による作文コンテストにおいて、裏磐梯中学校一年の穴戸洋音くん（剣ヶ峯）が福島県推進委員会優秀賞に輝き、2月9日（木）、裏磐梯中学校で土田宏校長先生同席のもと、喜多方保護司会北塩原支部長 金子一二三さん（松原）より賞状が授与されました。

穴戸くんは、文中で、昨年3月11日に発生した東日本大震災で、会津地方へ避難されたてきた避難者との交流により学んだ、「思いやり」や「助け合うこと」の必要性を周囲へ呼び掛けていました。

1/22
2/12

白銀の雪山にふれあい笑顔輝く く第1・2回少年少女スキー教室開催く

村内の小学生と保護者を対象とした少年少女スキー教室が1月22日（日）・2月12日（日）の両日、裏磐梯スキー場にて開催されました。

参加者は2日間で延べ100人の児童、保護者が参加しました。

中・上級者クラスは目黒村体育協会長の手ほどきを受け、特設されたボールのコースを中心に雪の感触を楽しみながら滑っていました。

初心者と初級者クラスはインストラクターと体育指導員の指導のもと、スキーを履くところから教えてもらいました。

悪天候の中、転んでしまう場面も見られましたが、お互い友達を励ましあい、休むことなくスキーを楽しんでいました。



▲第1回スキー教室参加者の皆さん



▲第2回スキー教室参加者の皆さん

2/15

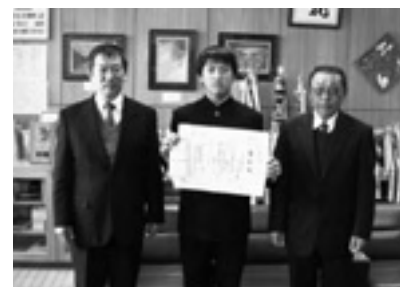
アタック！レシーブ！ハッスル！ く北塩原体育協会会長杯冬季ビーチバレーボール大会く

恒例のビーチバレーボール大会が、2月15日水に活性化センターで開催されました。

今大会は、ほのぼのリーグとスーパリーグが同日に行われ、選手らは白熱した試合を展開し、寒さに負けず、懸命にボールを追いかけていました。



▲ 年間MVP賞：大竹良仁さん（中央）
年間優秀選手賞：五十嵐廣志さん（左）
五十嵐香緒里さん（右）



▲受賞に喜ぶ穴戸洋音くん（中央）



▲優勝（ほのぼの）：ドリームのみなさん



▲優勝（スーパー）：ネバーギブアップこらしょの皆さん

◎ほのぼのリーグ

・優勝 ドリーム

・準優勝 リップスティックグリーン

・ハッスル賞

小椋 明美（ドリーム）

五十嵐順子（リップスティックグリーン）

金子百合子（リップスティックグリーン）

◎スーパーリーグ

・優勝 ネバーギブアップこらしょ

・準優勝 ネバーギブアップよいしよ

・三位 リップスティックレッド

・ハッスル賞

五十嵐圭介（ネバーギブアップこらしょ）

佐藤 望（ネバーギブアップよいしよ）

伊藤 淳子（リップスティックレッド）

・年間MVP賞

大竹 良仁（ネバーギブアップよいしよ）

・年間優秀選手賞

五十嵐廣志（リップスティックレッド）

五十嵐香緒里（リップスティックレッド）

公民館では新たな参加チームを随時募集しています。
○申込み・問い合わせ 公民館 ☎23-0534

特集

村を元気に！

裏磐梯雪まつり開催

幻想の灯、

エコナイトファンタジー

第4回裏磐梯雪まつりのメインイベント「エコナイトファンタジー」が2月23日（木）から26日（日）に開催されました。

25日（土）には、白銀の世界に広がったキャンドルの幻想的な光や、夜空に打ち上げられた花火に、会場を訪れた観客は、魅了されていました。

また、同日、「まるごと保養地協定」を結んでいる杉並区の学生39人が、雪まつりを盛り上げるためボランティアツアーで訪れ、雪像づくりや灯籠づくり、キャンドル設置など、地元の方々と共に、イベント会場を作り上げました。

なお、観光庁長官から感謝状を贈呈され、学生たちは自分らの活動の素晴らしさを実感したに違いありません。



▲幻想的なキャンドル



▲学生の皆さんお疲れ様でした

キャンドル・
ジュンさんの
復興の光

裏磐梯雪まつり会場を彩る

キャンドルアーティストのキャンドル・ジュンさんが、裏磐梯雪まつり会場をキャンドルデコレーションし、復興の光を灯しました。



▲あいさつをするキャンドル・ジュンさん



▲キャンドル・ジュンさんが設置した幻想的な世界

溝畑観光庁長官が来村

観光庁の溝畑宏長官は2月25日（土）、本村を訪れ、裏磐梯雪まつりの点灯式に出席されました。

点灯式に先立ち、休暇村裏磐梯では長官との会談が行われ、小椋村長やミスキャンパスらを含めた9人が参加し、全国のスキー場が展開している「雪マジ19」や県内独自に展開している「雪マジ19ふくしま」について意見交換が行われました。

長官は、「一日も早い復興と、そして世界に誇れる福島になるよう、観光庁の役割を果たしていきたい。」と福島へ熱いメッセージを述べました。

また、裏磐

梯猫魔スキー場では、ふくしま復興プロジェクトのPR活動をしました。



▲スキー場のPR活動をする溝畑観光庁長官(中央)



▲会談風景

会場のかまぐらに、大小様々なキャンドルを設置し火を灯すと、来場者は幻想的な雰囲気、足止め、記念撮影をしていました。

ジュンさんは「原発や戦争で苦しんでいい世界になるまでキャンドルを灯したい。今回はあまり知らなかった福島を知ることができた。またみなさんにお会いしたい」とあいさつをし、来場者の方々に盛大な拍手が送られました。

キャンドル・ジュンさんは、3月11日に発生した東日本大震災後、「ON FOR JAPAN」という団体を立ち上げ、被災地の支援やキャンドルイベントなどを行っています。

忘れていませんか？ 予防接種

定められた期間内に受けましょう！



～麻しん・風しん・二種混合～ (定期接種)

3月31日までに必ず受けましょう。

接種期間の終了日が迫っています。これらの予防接種は、接種が義務づけられている大切な予防接種ですので、定められた期間内に忘れずに受けましょう。

【対象者】

- 麻しん・風しん混合 (MR)
II期…幼稚園年長児、
III・IV期…中学1年生、高校3年生
- ジフテリア・破傷風二種混合 (DT)
小学6年生

※詳しくは対象者へ個別に通知しています。ご不明な点は、保健センターまでご連絡ください。

■その他、予防接種に関してご不明な点など、詳しくは保健センターまでお問い合わせください。

～日本脳炎～ (定期接種)

平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれの方については、20歳未満までの間に、日本脳炎の予防接種ができるようになりました。

村からの個別通知は、年齢ごとに順次行ってまいります。

平成23年度は、3歳・4歳および9歳・10歳の方が対象となっております。

通知が届いている方で、接種が済んでいない場合は、忘れずに接種しましょう。

～インフルエンザ・高齢者肺炎球菌～ (任意接種)

接種期間は3月31日までとなっています。接種を希望される方は、医療機関に電話予約のうえで、早めに接種してください。

～子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌～ (任意接種)

平成24年度も接種費用の助成継続を予定しておりますが、接種を希望される方で、まだ接種を受けていない場合は、お早めに接種されることをお勧めします。

南東北裏磐梯診療所のお知らせ

総合南東北病院へ検査予定の患者様を水曜日限定で送迎します。

当院で診察後CT、MRIが必要な患者様を送迎します。

検査の流れ

- ①当日、裏磐梯診療所に9時15分までに来院してください。依頼書を本人へお渡しします。
- ②9時30分裏磐梯診療所を出発します。
- ③10時30分総合南東北病院到着。
- ④車輛担当者が総合案内まで案内いたします。
- ⑤総合案内にて、依頼書を提出し指示に従ってください。
- ⑥検査の実施。
- ⑦検査終了後は13時までに総合案内へお越しください。
- ⑧14時裏磐梯診療所到着。14時20分桧原診療所到着。

○問い合わせ：南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

上下水道使用料
国民年金2月分
3月分

今月の納税など

休日当番医

3月11日(日) ゆうゆうクリニック☎22-2111

3月18日(日) 渡辺小児科医院☎22-3133

3月20日(火) あきもと整形外科クリニック ...☎21-1515

3月25日(日) いとう眼科☎22-5900

4月 1日(日) 猪俣医院☎22-0264

4月 8日(日) 入澤病院☎22-0267

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

3月11日(日) 佐原病院☎22-5321

3月18日(日) 県立喜多方病院☎22-2181

3月20日(火) 小野病院☎22-0414

3月25日(日) 有隣病院☎24-5021

4月 1日(日) 佐原病院☎22-5321

4月 8日(日) 県立喜多方病院☎22-2181

今月の行政相談

3月26日(月)

午前10時～午後3時

構造改善センター

☎24-4911

行政相談委員 高橋 光秋

行政相談委員は、総務大臣が委
嘱するものです。行政の仕組みや手続きに関する
問い合わせ、行政サービスに関す
る苦情などの相談を受け付けていま
す。

戸籍の窓口

平成24年3月1日現在
※()は前月比●人 □ 男…1,611人
女…1,609人
計…3,220人(▲6)

●世帯数………1,095戸(2)

●転入…9人 ●転出…13人

●出生…1人 ●死亡…3人

お誕生おめでとう！

五十嵐寛大(男・康弘) 大塩上区

ご結婚おめでとう！

吉川 琢磨(北山二区)
齋藤 智(会津坂下町)

お悔やみ申し上げます

渡部トキイ(義 久・母)谷 地
佐藤 美雄(千香子・夫)北山三区
宇積 一(弘 美・父)蛇 平

文芸のひろば

北塩原短歌会

大塩 鈴木 貞子

故里のみしらず柿を喰いおれば
老いたる従弟、睨に浮ぶ

大塩 高橋 末義

除雪する娘子せつせと手際よく
終えて作りし大雪ゲルマ

下川前 星 保美子

吹雪く日も凍る朝でも有志がた
スノーダンブで広く感謝す

大塩 高橋みす江

みしらずは鳥の命をつなぐ為
風雪に耐え凍えるさまよ

下川前 星 ミサ子

孫からの韓国旅行おみやげに

キムチ漬物本場の香り

金山 阿部 浩江

外吹雪黙して過す一人居の

長き一日ため息ばかり

松原 佐藤 文世

節分は年の始めの厄除けに

いり豆神に祈りて願う

大久保 五十嵐眞澄

彼岸桜咲きし映像もう立春

吾が住む里はマイナス八度

下川前 赤城 弘美

除雪機に飛ばざる雪は重たげに

首曲ぐ椿振り降りしやる

大塩 渡部 新一

如月の寒さ丈なす雪の壁
草木萌えいづ春ぞ待たるる

日百合俳句会

中川 幸恵

凍てつく夜言ふこと口に夫婦仲

高畑かおり

冬ボトフ手伝う吾子の出前膳

内海 怜子

日本一の寒き村あり鳥飛ばず

千葉 達子

風に鳴く絵馬裏返り冬古刹

遠藤聖一郎

街の灯に目と温ませし雪の夜

蓮沼喜久雄

何くわぬこころの鬼に豆つぶて

税務課関連情報

喜多方税務署からのお知らせ

◎確定申告はお済みですか？

○平成23年分確定申告の提出期限と納付期限は、次のとおりです。

・申告所得税、贈与税

3月15日（木）

・個人事業者の消費税及び地方消費税

4月2日（月）

申告はお早めに、郵便またはe-Taxでお願いします。

◎納付には振替納税が便利です。

○納付には、便利で安全な口座振替を是非ご利用ください。

平成23年分の所得税等の振替日は、次のとおりです。

・申告所得税

4月20日（金）

・消費税及び地方消費税

4月25日（水）

※振替納税をご利用の方は、事前に預貯金残高をご確認ください。

○問い合わせ 喜多方税務署

☎24-5050（代表）

（音声案内「2番」を選択してください）

平成24年度自動車税の定期課税について

①平成24年度 自動車税の定期課税

平成23年度は東日本大震災の影響により課税時期を延期しましたが、平成24年度は5月31日（木）を納期限として課税を実施いたします。

②自動車の変更登録を忘れずに

自動車税は、毎年4月1日現在の自動車の所有者（割賦販売の場合は、使用者）に課税される県税です。自動車を使用していない場合や、他人に譲ったり廃車するなどにより実際に自分が持っていない場合でも、3月末日までに管轄の運輸支局などで所有権の移転や一時抹消の登録手続きを済ませていないと、引き続き元の所有者に課税されますのでご注意ください。

なお、転居したときに住民票を異動させても、車検証上の住所は一緒に異動しません。自動車税の納税通知書は、車検証上の所有者又は使用者の住所に送付されますので、運輸支局などでの住所の変更登録も忘れずに行ってください。

○問い合わせ

・福島県総務部税務課

☎024-521-7070

・福島県会津地方振興局

☎0242-29-5261

生活関連情報

福島県会津保健所からのお知らせ

平成9年4月より「地域保健法」の全面施行に伴う保健所の再編によって、喜多方保健所は閉庁され会津保健福祉事務所に統合されましたのでお知らせします。

なお、問い合わせ先は次のとおりです。

○問い合わせ

福島県会津保健福祉事務所
衛生推進課

会津若松市追手町7番40号

☎0242-29-5516

火災・救急等の119番通報を受付ける場所が変わります

現在は、喜多方広域管内から火災や救急などによる119番通報をしますと喜多方広域消防本部にある通信指令室で受け付け、最寄りの消防署、分署から出動しております。

3月1日から喜多方広域消防本部の通信指令室と会津若松広域消防本部の通信指令室が共同で運用することとなり、名称が「会津若松地方・喜多方地方消防指令センター」となります。

喜多方広域管内での火災や救急などの119番通報は、この「会津若松地方・喜多方地方消防指令センター」で受け付けることとなります。

皆様方の119番通報は現在と同じように掛けてください。

消防車や救急車もこれまでと同様に、最寄りの消防署、分署から出動します。

システムのひとつとして「発信地表示システム」が取り入れられ、受け付け直後に災害現場の住所・番地が特定でき、いままで以上に素早い対応が可能となります。

○問い合わせ

会津若松地方・喜多方地方
消防指令センター

☎0242-59-1420代

FAX

0242-59-1430

・災害案内（従来とおり）

☎23-3311

採用関連情報

平成24年度国家公務員「国税専門官採用試験」（大学卒業程度）のお知らせ

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

仙台国税局に採用されると、税務大学校で研修を受けた後、仙台国税局管内（東北6県）の税務署に配属されます。

○受験資格

1 昭和57年4月2日から

平成3年4月1日生まれの者

2 平成3年4月2日以降

生まれの者で次に掲げるもの
（1）大学を卒業した者及び平

成25年3月までに大学を卒業する見込みの者

（2）人事院が（1）に掲げる者と同等の資格があると認める者

○受験申込受付期間

1 インターネット申し込み
平成24年4月2日（月）

9時から
平成24年4月12日（木）

【受信有効】

2 郵送・持参申し込み
平成24年4月2日（月）から
平成24年4月3日（火）

○受験申込書

1 受験申込は、人事院あてに原則インターネットで申込みをする。

2 郵送又は持参する場合は、最寄の税務署、仙台国税局人事第二課又は人事院東北事務局へ受験申込書を請求する。

○問い合わせ

仙台国税局人事第二課
試験研修係

☎022-263-1111

【内線】3236

インターネット申込
専用アドレス

【<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>】

ひなまつり

子どもの健やかな成長を願い



さくら幼稚園



裏磐梯幼稚園



自然つらら

裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

休暇村探勝路周辺

夏はキャンプ客などで賑わう場所ですが、今の時季は真っ白な雪原になり探勝路も見えず辺りはシーンと静まり返っています。流れ山や湿地があり、起伏が多いこの場所をスノーシューで歩いていくと、ウサギやリスなど動物たちの足跡があちこちで交差しているのをみつけることができます。足跡を追いかけて、ウサギがどこに行ったのかな？なにをしていたのかな？と、考えてみるのも面白いと思います。うろちょろグルグルしている場所に鋭く切られた枝先があったら、ウサギが冬芽を食べた跡かもしれません。動物たちの邪魔にならないように気をつけながら、冬の暮らしぶりをのぞいてみませんか。

高台からは湿地越しに磐梯山を望めます。元気に動き回る動物たちとは対照的にどんと構える磐梯山は、冬でも気持ち良さを与えてくれる姿です。この時季には、もう鳥たちのさえずりが聞こえてきます。コガラやシジュウカラたちの声を耳に、一息つくのも楽しみ方の一つです。

雪の深い三月いっぱい、スノーシューやクロスカントリースキーでの散策が適しています。



▲休暇村展望台からの風景



▼うさぎの食入跡（冬芽）